



平成 23 年 9 月 2 日

各 位

東京都千代田区麹町一丁目 4 番地
松井証券株式会社
代表取締役社長 松井 道夫
(東京証券取引所第一部：8628)

スマートフォン向けトレーディングアプリケーション
「株 touch (Android 版)」の提供開始および
スマートフォン向け「松井証券 WEB サイト」の開設について

松井証券は、平成 23 年 9 月 2 日より、スマートフォン向けトレーディングアプリケーション「株 touch (Android 版)」の提供を開始いたします。これにより、iPhone だけでなく、Android 搭載のスマートフォンからも「株 touch」をご利用いただけるようになります。

「株 touch」は、国内の証券会社で初めてスマートフォン専用開発されたトレーディングアプリケーションです。株式取引だけでなく、大手ネット証券で唯一先物・オプション取引を提供するなど、利便性の高いトレーディングツールとしてお客様から多数の支持をいただいております。また、スマートフォンならではの操作性を活かし、タップするだけで発注可能な「スピード注文」のほか、多彩な分析が可能なテクニカルチャートや投資情報など、豊富な機能もご提供しております。

また、平成 23 年 9 月 9 日より、スマートフォン向けに最適化した「松井証券 WEB サイト」を開設いたします。手数料や取扱商品・サービスについて一覧でご紹介するほか、「株 touch」のダウンロードがトップページより簡単に行えるようになるなど、スマートフォンでの利便性が向上いたします。

「株 touch (Android 版)」の画面イメージ

<スピード注文>



<株価ボード>



スマートフォン向け
「松井証券 WEB サイト」の画面イメージ



大正7年創業以来、昔も今も個人のお客様とともに

【「株 touch」の特徴】

- タップするだけで発注可能な「スピード注文」

複数気配画面からタップ一つで発注することが可能です。あらかじめ注文条件を設定しておくことで、自動更新される複数気配情報と自身の注文状況を確認しながら、画面上をタップするだけで発注・訂正・取消が可能となるため、先物・オプションなどの激しい値動きにも即座に対応することが可能です。

- 最短0秒で自動更新する「株価ボード」、「先物ボード」、「オプションボード」

最短0秒で自動更新するため、気になる銘柄の株価や、日経平均、日経225先物、日経225オプションなどの値動きを即座に確認することが可能です。

- 多彩な分析が可能な「テクニカルチャート」

メインチャートは移動平均線、一目均衡表、ボリンジャーバンドなどから選択することが可能です。また、サブチャートでは、出来高、MACD、ストキャスティクス、RSI、DMIなどを表示することが可能です。なお、横画面表示にも対応していますので、端末を横向きにすることでチャート画面をより見やすく表示することが可能です。



【スマートフォン向け「松井証券WEBサイト」の特徴】

- 閲覧しやすくなったWEBサイト

手数料や取扱商品・サービスについて一覧でご紹介するほか、はじめて取引するお客様のために、松井証券のメリットとともに、わかりやすくご説明しています。また、会員画面へのログインもスムーズに行えるようになります。

- 「株 touch」のダウンロードが簡単に

「株 touch」のダウンロードや機能紹介の閲覧がトップページより簡単に行えるようになります。



松井証券は、今後も個人投資家の利益に資するサービスの拡充に努めてまいります。

以上

【「株 touch (Android版) の対応機種】

対応 OS Android 2.1 以上

※ 対応機種の詳細については、[当社WEBサイト](http://www.matsui.co.jp/)をご確認下さい。

※ 「株 touch」ご利用の際は、必ず「株 touch 利用規約」をご覧ください。

※ 「株 touch」をご利用いただくには、松井証券に口座を開設していただく必要があります。また、先物・オプション取引に関するメニューをご利用いただくには、先物・オプション取引口座またはオプション買取口座の開設が必要です。

※ 「株 touch」の利用料は無料ですが、ご利用にあたり自動的に通信が発生するため、パケット通信料がかかります。

※ 推奨環境を満たす場合であっても、利用状況によってはメモリ不足が生じる場合があります。

※ 類似アプリにご注意ください。ダウンロードの際は必ず配信元を確認のうえダウンロードしてください。

※ 株 touch®およびカブタッチ®は、松井証券株式会社の登録商標です。

大正7年創業以来、昔も今も個人のお客様とともに

<金融商品取引法に係る表示>

【株式取引について】

- 株式取引、信用取引は株価の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 信用取引は取引額が差入れる委託保証金の額に比べて大きいいため、損失額が差入れた保証金の額を上回る可能性があります。
- 株式取引、信用取引の委託手数料はインターネット経由の場合1日の約定代金の合計が10万円まで無料、30万円まで315円、50万円まで525円、100万円まで1,050円、以後100万円増えるごとに1,050円加算されます。約定代金が1億円以上の場合105,000円（上限）です。電話経由の場合は約定代金×1.05%（最低手数料21円）です。無期限信用取引の場合、保有期間が6か月超の建玉の返済時手数料と日計り取引の片道手数料は無料です。単元未満株売却の委託手数料はインターネット経由の場合、1約定ごとに約定代金×0.63%です。単元未満株売却の電話経由の委託手数料は、約定代金×1.05%です。手数料表示はすべて税込です。
- 信用取引は手数料のほかに金利、貸株料、品貸料（逆日歩）、管理費、名義書換料、権利処理手数料がかかります。制度信用取引の場合、買付けは年利3.1%の金利、売付けは年利1.15%の貸株料と品貸料（逆日歩）がかかります。無期限信用取引の場合、買付けは年利4.1%の金利、売付けは年利2.0%の貸株料がかかります。
- 管理費、名義書換料の上限額はそれぞれ、1,050円、10,500円（いずれも税込）です。
- 無期限信用取引の権利処理手数料は理論価格×3%です。
- 品貸料（逆日歩）は、その時々々の株式調達状況等に基づき決定されますので、その金額等をあらかじめ記載することはできません。
- 信用取引の取引金額は差入れる委託保証金の額を上回ることがあります。信用取引では差入れた保証金額の約3.2倍の金額の取引が可能です。
- 委託保証金は売買代金の31%以上、最低30万円が必要です。委託保証金には現金のほか有価証券を代用することができ、掛目は原則として前営業日終値の80%です。
- 「制度信用取引」と「無期限信用取引（一般信用取引）」では、利用できる銘柄の範囲や返済の期限等について異なる制約があります。無期限信用取引は、上場廃止、合併、株式併合、株式分割等の事象が発生した場合や、当社の与信管理の都合上、あるいは株式の調達が困難となった場合等において、返済期限が設定されることがあります。
- 信用取引では、委託保証金の種類、委託保証金率および代用有価証券の掛目は金融商品取引所等の規制等または当社独自の判断によって変更されることがあります。

【先物・オプション取引について】

- 株価指数先物・オプション取引の価格は、対象とする日経平均株価指数の変動等により上下しますので、これにより損失が発生することがあります。市場価格が予想とは反対の方向に変化したときには、短期間のうちに証拠金の大部分またはそのすべてを失うことがあります。
- 株価指数先物取引は取引金額が差入れる証拠金の額を上回るため、市場価格が予想とは反対方向に変化した場合には差入れた証拠金の額を超える損失が発生する可能性があります。
- 株価指数オプション取引の売り方は取引金額が差入れる証拠金の額を上回り、市場価格が予想とは反対方向に変化した場合の損失が限定されていません。
- 株価指数先物取引の委託手数料はインターネット経由の場合、日経225mini1枚あたり105円、日経225先物1枚あたり525円です。
※自動最終決済時の手数料も同様です。
※電話経由の場合、約定代金×0.042%、最低手数料は、日経225miniは1,050円、日経225先物は10,500円です（手数料は、すべて税込表示）。
- 株価指数オプション取引の委託手数料はインターネット経由の場合、約定代金×0.21%、最低手数料210円です。



※自動権利行使・権利割当の手数料は約定代金×0.21%です。

※自動権利消滅・権利放棄の手数料はかかりません。

※電話経由の場合、約定代金×1.575%、最低手数料 10,500 円です（手数料は、すべて税込表示）。

- 株価指数先物・オプション取引に必要な証拠金の額は、大阪証券取引所の採用する「SPAN®」で計算した SPAN 証拠金額をもとに当社が定めます。

※SPAN®は、シカゴ・マーカンタイル取引所の登録商標です。

必要証拠金：(SPAN 証拠金額×100% (※1)) - ネット・オプション価値の総額 (※2)
(現金必要証拠金=必要証拠金×50% (※1))

維持証拠金：(SPAN 証拠金額×100% (※1)) - ネット・オプション価値の総額 (※2)

証拠金には現金のほか株式等を代用（掛目は原則として前営業日終値の 70%）することができます。

日経 225mini の場合は、日経 225 先物の 1 枚あたりの証拠金額の 10 分の 1 です。

※1 指数またはプライス・スキャンレンジの変動状況によっては、必要証拠金計算時の SPAN 証拠金額に対する掛目について最大 300%まで、現金比率については、最大 100%まで、それぞれ一時的に引き上げることがあります。また、維持証拠金計算時の SPAN 証拠金額に対する掛目について最大 300%まで当社の任意で一時的に引上げることができるものとし、現金比率については、100%を上限に、当社の任意で一時的に設定できるものとしします。

※2 売オプション最低証拠金が SPAN 証拠金額を上回る場合、SPAN 証拠金額は、売オプション最低証拠金額になります。

売オプション最低証拠金額：プライス・スキャンレンジ×2.5%

売オプション最低証拠金について、1 単位あたりの最低証拠金を、大証の公表するプライス・スキャンレンジを上限に引き上げることのできるものとしします。

- 株価指数先物・オプション取引の取引金額に対する必要な証拠金の比率は、SPAN®をもとに、先物・オプション取引全体の建玉から生じるリスクに応じて計算することから、記載することができません。
- 株価指数先物・オプション取引では、証拠金の種類、証拠金率および代用有価証券の掛目は金融商品取引所等の規制等または当社独自の判断によって変更されることがあります。また、取引の状況によって、当社が個別に新規注文を制限する場合があります。また、保有可能な建玉数に上限が設けられており、相場状況により当社が変更することがあります。
- 当社の都合により、夜間立会の注文受付開始が遅延すること、または当日の取扱ができないことがあります。
- ご利用にあたっては当社 WEB サイトの契約締結前交付書面、取引規程、取引ルール等をご覧ください。内容を十分ご理解のうえ、ご自身の判断と責任によりお申込みください。
- 口座基本料は個人の場合には原則無料です。上場会社、資本金が 1 億円超の未上場会社、宗教・学校法人等の場合には、年間 31,500 円（税込）の特別課金を行う場合があります。ただし、口座開設月から 1 年間は無料とし、過去 1 年間に取引がある場合には次の 1 年間は無料とします。
※口座開設後、各種書面の交付方法を電子交付から郵送交付に変更した場合、書面の郵送管理費として年間 1,050 円をご負担いただく場合があります。
- 松井証券株式会社（金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 164 号／加入協会名 日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会）

【お客様からのお問い合わせ先】

口座開設サポート（平日 08:30～17:00）
0120-021-906（03-5216-0617）

【報道関係からのお問い合わせ先】

常務取締役 和里田 聡
03-5216-8650

大正7年創業以来、昔も今も個人のお客様とともに